



平成 30 年 6 月 21 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 白 鳩  
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 池 上 正  
(コード：3192 東証 J A S D A Q)  
問 合 せ 先 取 締 役 管 理 本 部 長 服 部 理 基  
(TEL. 075-693-4609)

## 業績予想に関するお知らせ

平成 29 年 10 月 12 日付にて公表いたしました平成 29 年 8 月期決算短信において、売上高以外を未公表としておりました平成 30 年 8 月期の通期業績予想について、下記のとおりお知らせいたします。

### 記

#### 1. 業績予想の修正について

平成 30 年 8 月期通期個別業績予想数値の修正（平成 29 年 9 月 1 日 ～ 平成 30 年 8 月 31 日）

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	当期純利益 (百万円)	1 株当たり 当期純利益 (円銭)
前回発表予想 (A)	5,550	—	—	—	—
今回発表予想 (B)	5,464	200	185	125	21.92
増減額 (B - A)	△86	—	—	—	—
増減率 (%)	△1.5	—	—	—	—
(ご参考) 前期実績 (平成 29 年 8 月期)	5,083	202	164	139	30.33

#### 2. 修正の理由

これまで売上高を除く通期の業績予想については、特にストック倉庫の改装や新規事業開発に関して不確定な部分があり、合理的な算定が困難であったことから業績予想の開示を行っておりませんでした。現時点で確定したもの及び入手可能な予測等に基づき業績予想の算定が可能となったため、予想値を公表いたします。

売上高についてはほぼ前回予想どおり、営業利益についてはストック倉庫の設備投資や新規事業開発の準備費用のほか、既存事業拡大に伴う販売費、経営体制強化のための人件費が増加しましたが、たな卸資産の評価基準変更により、営業利益率は前年同期実績とほぼ同水準を維持することを見込んでおります。また経常利益及び当期純利益については前期に発生した営業外費用及び特別利益の影響が当期業績予測と前年同期実績との主な差異要因になっております。

※本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以上